PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number :

2001-291002

(43)Date of publication of application : 19 10 2001

(51)Int.CI.

G06F 17/60 G06F 13/00 G06F 17/30

(21)Application number: 2000-103968

(22)Date of filing: 05 04 2000 (71)Applicant: FUJIOKA KAORI (72)Inventor: FUJIOKA KAORI

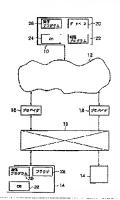
> AOKI MARI AONO YOSHIO

(54) INFORMATION DISTRIBUTION SYSTEM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an information distribution system capable of distributing information matched with respective users through a communication network to the respective users.

SOLUTION: This information distribution system is constituted of a relating information acquisition part for acquiring the information relating to users provided from users through the communication network, an information storage part for storing the plural pieces of the information including at least advertisements beforehand, an information selection part for selecting the information suited to the user from the plural pieces of the information on the basis of the acquired relating information and an information providing part for providing the user with the selected information through the communication network.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

Date of sending the examiner's decision of rejection

Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

Date of final disposal for application

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection?

Date of requesting appeal against examiner's

(51) Int.Cl.⁷

(19)日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号 特開2001-291002 (P2001-291002A)

テーマコート*(参考)

5 B O 4 9

(43)公牒日 平成13年10月19日(2001, 10, 19) 226

G06F	17/60	3 2 6	GUOF	17/00	320	320 35049	
		502			502	5 B	075
13/00 17/30		5 4 0	1	13/00	540	Р	
		1 1 0 3 4 0	1	17/30	110	0 F	
					3 4 0 A		
			來龍查審	未請求	請求項の数 5	OL (全 9 頁)
(21)出顧書号		特臘2000-103968(P2000-103968)	(71)出額人 500159118				
				藤岡 7	かをり		
(22) 出願日		平成12年4月5日(2000.4.5)	東京都港区南麻布 5 - 2 - 37				
			(72)発明者	藤岡	かをり		
			東京都港区南麻布 5 - 2 - 37				
			(72) 発明者	青木	真理		
				東京都港区南麻布 5 - 2 -37			
			(72)発明者	青野	祥夫		
				東京都	港区南麻布5-	2 37	
			(74)代理人	1000838	806		
				弁理士	三好 秀和	(外8名)	
			F ターム(参考) 5B049 AA02 AA06 BB49 EE05 CC04				
			GC06 GC09				

FΙ C 0 6 E 17/60

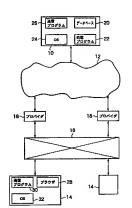
(54) 【発明の名称】 情報配信システム

(57)【要約】

【 課題】 通信ネットワークを通して、各利用者に合っ た情報を、各利用者ごとに配信することができる情報配 信システムを提供する。

識別記号

【解決手段】 通信ネットワークを介して、利用者から 提供された、利用者に関連する情報を取得する関連情報 取得部と、複数の、少なくとも広告を含む情報をあらか じめ格納する情報格納部と、取得された関連情報に基づ いて、複数の情報の中から、利用者に適した情報を選択 する情報選択部と、通信ネットワークを介して、選択さ れた情報を利用者に提供する情報提供部と、から構成さ れた情報配信システムである。



5B075 PP03 PP22 PQ02 PQ05

特許請求の新囲】

【請求項1】 通信ネットワークを介して、利用者から 提供された、該利用者に関連する情報を取得する関連情 郵取得部と

複数の、少なくとも広告を含む情報を、あらかじめ格納 する情報格納部と、

前記取得された関連情報に基づいて、前記複数の情報の 中から、前記利用者に適した情報を選択する情報選択部 と、

前記通信ネットワークを介して、該選択された情報を前 10 記利用者に提供する情報提供部とを具備することを特徴 とする情報配信システム。

【請求項2】 前記関連情報取得部は、前記利用者にあ らかじめ用意された複数の項目を提示し、該提示された 項目を前記利用者に選択させることで、前記利用者の関 連情報を取得する、ことを特徴とする請求項1 に記載の 情報配信システム。

【請求項3】 前記関連情報取得部は、前記利用者に提 供されるWebサイト内における、前記利用者の行動パタ ーンに基づいて、前記利用者の関連情報を取得する、こ 20 とを特徴とする請求項1 に記載の情報配信システム。 【請求項4】 前記関連情報取得部は、前記利用者から

の投稿内容から得られた情報を、前記利用者の関連情報 とする、ことを特徴とする請求項1 に記載の情報配信シ ステム。

【請求項5】 前記情報提供部は、前記選択された情報 が埋め込まれた、カレンダーおよびスケジューラのうち の少なくとも一方を、前記利用者に提供する、ことを特 徴とする請求項1 乃至4 に記載の情報配信システム。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【 発明の属する技術分野】本発明は、インターネット 等 の通信ネットワークを通して、各利用者に広告やサービ ス等の情報を配信する情報配信システムに関する。特 に、本発明は、各利用者に関連した情報を収集し、その 関連情報に基づいて、各利用者に適した広告やサービス 等を提供する情報配信システムに関する。

[0002]

【 従来の技術】近年、インターネット 等の通信ネットワ ークを経由して、仕事や生活面での様々な情報やサービ 40 ス、商品等を、利用者(ユーザー)に提供するシステム が、数多く提案されて来ている。

[0003]

【 発明が解決しようとする課題】しかしながら、既存の 情報配信システムの多くは、各利用者に対して同一内容 の情報を配信するものであった。すなわち、各利用者の 好みに合った情報を、各利用者ごとに配信することを目 的とするものではなかった。今後、より魅力のあるサー ビス、情報等を提供していくためには、各利用者の好み に合わせて情報等を提案することが非常に重要な事柄と 50 のネットワークを用いても構わない。たとえば、衛星ネ

なって来る。

【0004】本発明は、このような事情に鑑みて、通信 ネットワークを通して、各利用者に合った情報を、各利 用者ごとに配信することができる情報配信システムを提 供することを目的とする。

【0005】ところで、こうした各利用者に合った情報 配信サービスを行なう場合、各利用者の性別、年齢、好 みといった、個人に関連した情報を出来る限り多く収集 する必要がある。しかしながら、各利用者に、このよう な関連情報を積極的に開示してもらうことは、サービス 提供者にとっては容易なことではない。

【 0 0 0 6 】 そこで、本発明の他の目的は、自己に関わ る情報を提示しやすい環境を各利用者に提供することに より、各利用者の関連情報をより多く収集し、より各利 用者に合った情報を配信することができる情報配信シス テムを提供することにある。

[0007]

【 課題を解決するための手段】上記目的を解決するた め、本発明の特徴は、インターネット等の通信ネットワ 一クを介して、利用者から提供された、その利用者に関 連する情報を取得する関連情報取得部と、複数の、少な くとも広告を含む情報を、あらかじめ格納する情報格納 部と、取得された各利用者の関連情報に基づいて、複数 の情報の中から、各利用者に適した情報を選択する情報 選択部と、通信ネットワークを介して、その選択された 情報を利用者に提供する情報提供部と、を具備する情報 配信システムであることである。

【0008】本発明の特徴によれば、各利用者から得ら れた、各個人に関連する関連情報に基づいて、各利用者 30 にあった、サービス、商品、広告等の情報を、各利用者 ごとに配信することが可能となる。このため、より魅力 のあるサービスの提供ができるようになる。

[0009]

【 発明の実施の形態】以下、図面を参照して本発明の実 施の形態について詳細に説明する。以下の図面の記載に おいて、同一または類似の部分には同一または類似の符 号を付している。

【 0010】 図1 は、本発明の実施の形態に係る情報配 信システムの構成を示すプロック図である。図1 に示す ように、この実施の形態に係る情報配信システムにおい ては、情報配信サービス提供者のサーバ10は、通信ネ ットワークであるインターネット12に直接接続される 一方、複数の情報配信サービス利用者の端末14は、公 衆回線16 およびプロバイダ18を介して、インターネ ット12に間接的に接続されている。ここで、インター ネット12は、パケット 通信をベースとするTCP /1 Pプロトコルによって構築された、世界中のコンピュー タを相互接続するネットワークの総称である。もちろ ん、通信ネットワークとして、インターネット12以外

ットワーク、無線ネットワークであっても良い。また、 公衆回線16としては、双方向デジタル回線の環境を構 築できるものであればよく、たとえば広帯域I SDN (Integrated Services Digital Network) の電話回 線、都市型のCATVネットワーク、一般公衆電話回線 等である。また、プロバイダ12は、インターネット1 2 への接続サービスを提供する事業者である。端末1 4 の各利用者は、プロバイダ18と契約することで、端末 14をインターネット12に接続することが可能とな る。プロバイダ18にはたとえば、ネットワーク上の中 10 継措置であるルーターや、異種のネットワークを結合す るためのゲートウェイ等が備えられている。公衆回線1 6 がたとえば一般の電話回線であれば、各利用者はプロ バイダ18まで電話をかけるだけで、インターネット1 2 上のサーバ1 0 にアクセスすることができる。 【0011】情報配信サービス提供者のサーバ10は、 たとえば汎用のコンピュータで構成されており、大容量 記憶装置を備えている。この大容量記憶装置は、たとえ ばハードディスクや光磁気ディスクである。もちろん、 ハード ディスク や光磁気ディスクは、サーバ10 の内部 20 に配置されていても良いし、サーバ10の外部に配置さ れていても構わない。この大容量記憶装置の格納領域の 一部は、データベース20を構成しており、このデータ ベース20に、各利用者から提示された性別、年齢、好 み、といった個人に関連した情報を格納する関連情報フ ァイル、および各利用者に配信される、広告、サービ ス、商品等の情報をあらかじめ格納する配信情報ファイ ル、が少なくとも登録されている。さらに、この大容量 記憶装置には、処理プログラム22、オペレーティング システム(OS) 24、および通信プログラム26、が 30 格納されている。

【0012】ここで、処理プログラム22は、各利用者から提示された関連情報に基づいて、各利用者に配信する、広告、サービス等の情報を決定するためのソフトウェアである。また、オペレーディングシステム24は、サーバ10を構成するコンピュータシステムの各電装額を管理し、処理プログラム22、通信プログラム26等のアプリケーションがその資源を利用できるようにする基本ソフトウェアである。通信プログラム26は、サーバ10と情報配信サービス利用者の端末14との通信を約実行するためのソフトウェアである。これらのプログラムは必要に応じてサーバー10内の中央処理装置(CPU)により誘み込まれ、CPUによって実行されることになる。

【0013】複数の情報を招きービス利用者の端末14 は、それぞれが、たとえばパーソナルコンピュータ等の 通信機能を有する汎用コンピュータで構成されている。 また、携帯端末(携帯電話、PHS等)や、通信機能を 備えたデジタル家電機器であっても構わない。そして、 棚を置き型のものであっても、神む声電が多時間をしたも、50

ののいずれであっても構わない。端末14は、キーボー ド、マウス等の入力装置、ディスプレイ、プリンタ等の 出力装置、およびハードディスク等の記憶装置、を有し ている。端末14の記憶装置は、サーバ10の記憶装置 のような大容量である必要はない。この記憶装置には、 ブラウザ28と、通信プログラム30と、オペレーティ ングシステム(OS)32、が格納されている。 【 0 0 1 4 】ここで、ブラウザ2 8 は、たとえば米 Nets cape Communications社のNetscapeNavigator(登録筒 標)や、米Microsoft社のInternet Explorer(登録商 標)といったWWW(World Wide Web) ブラウザである。W wプラウザは、サーバ10内に蓄積された情報を端末1 4 でブラウズし、必要に応じて端末1 4 から入力された 情報をサーバー10に転送する処理を実行するためのソ フトウェアである。また、通信プログラム30は、サー バ10と端末14との通信を実行するためのソフトウェ アである。さらに、オペレーティングシステム32は、 端末14を構成するコンピュータシステムの各種資源を 管理し、ブラウザ28、通信プログラム30等のアプリ ケーションがその資源を利用できるようにする基本ソフ トウェアである。

【0015】次に、本発明の実施の形態に係る情報配信サービス提供者サーバ10によって提供されるサービスについて設明する。図2は、本発明の実施の形態に係るサーバ10から提供された関である。図1において、端末14によってディスプレイ表示された図である。図1において、端末14が、インターネット12を介して、サーバ10に接続すると、図2のトップページ34がサーバ10から端末14に提供される。そして、端末14のデイスプレイ等の出力装置に、提供されたトップページ34が表示される。トップページ34は、タイルとメニューの一覧36、および、仕事や生活サービス面での様々な情報やサービス、商品等が提示されるカレンター38、を少なくとも含んでいる。

【 0016】図3は、図2のタイトルとメニューの覧 (以下、単に「メニュー」と呼ぶ)36の模式図であ る。このメニュー36は、本サービスでの各利用者の態 別情報(ユーザID)「ニックネーム」、および各利用 者の電子メールアドレス「Emai1」それぞれの入力 用のダイアの画面である。このサービスを利用するに は、まず会員登録が必要である。各利用者は、このメニュー36から、ユーザIDおよび電子メールアドレスを 登録することで、このサービスを利用することが可能と なる。以下では、上述したユーザIDおよび電子メール アドレスを登録するための処理を「サインイン」と呼ぶ こととする。このサービスでは、登録されたユーザID および電子メールアドレスによって、各利用者が特定さ れることになる。

【 0017】図3 に示すよう に、サインイン前のメニュ つ -36 の右上部には3 つのボタン40,42,44 が表 示されている。また、右下部にはボタン46が表示されている。このボタン40,42,44,46は、グラフィカルユーザインターフェース(Graphical User Interface; GUI)である。たとえば、端末14に付属したマウスペネーボードにより各ボタン40,42,44,46の横線方の任意の地念を推定し、マウスのリックボタンを操作すると、各ボタン40,42,44,46に対応付けられた情報を表示させたり、プログラムを起動させることができる。

【0018】ボタン「クリップ」40は、各利用者が自 10 己の関連情報を登録する処理に移行するためのボタンである。各利用者は、ボタン「クリップ」40を提付した後、関連情報を登録する。ここで、登録された名利用者の関連情報は、端末140データベース20 内の関連情報が、前分に関わる独自の情報(関連情報)を設定したり、入力したりするための処理を「マイ・クリップ」と呼ぶこととする。「マイ・クリップ」には、上記の「サインイン」によるユーザ「Dおよび電子メールアドレスの登録も含まれる。

【0019】ボタン「ご利用方法」42は、各利用者に 利用方法を説明する処理に移行するためのボタンであ る。各利用者が本サービスについての影響な利用方法の 数明を希望する場合には、ボタン「ご利用方法」42を クリックすることで、本サービスの詳細な説明を記載し たページを見ることができる。

【0020】ボタン「e Woman について」44は、 各利用者に本サービスの利用規約や提供者等を設明する 処理に移行するためのボタンである。各利用者は、ボタ ン「e Woman について」44を操作することで、こ 30 れるの情報を記載したページを見ることができる。

【0021】さらに、メニュー36の右下部には、ボタン「はじめて利用する方へ」46が表示されている。このサービスを初めて利用する人は、このボタン「はじめて利用する方へ」46をクリックすることで、このサービスの概要を記載したページを見ることができる。

【0022】図4は、図2に示した、サインイン前のカレンダー38の模式図である。図4に示すように、カレンダー38には、今日に随連する暦情報を表示する処理に移行するためのメニューの一覧48、今日に関する40一般情報50、および明日以降(たとえば、週間)に関する一般情報50、が表に大いている。なお、サインイン前では、各利用者の関連情報は未登録である。したがって、関連情報が未登録であるを利用者のすべての端末14には、同一の情報が表示された、図4のカレンダー38が提供されることになる。

【 0023】次に、図1 の本発明の実施の形態に係る情報配信システムの動作について説明する。

【 0024】(A) サインイン まず最初、各利用者が端末14上でプラウザ28を起動 50 させると、それに伴って、たとえばTCP / I P等の通 信プログラム30 が起動する。通信プログラム30 の実 行によってプロバイグ18 のコンピュータにアクセス し、端末1 4 はインターネット 1 2 と接続する。たとえ ば端末1 4 とプロバイグ18 を結ぶ公衆回線が一般の電 話回線であれば、端末1 4 からプロバイダ18 のアクセ スポイントに電話をかけることで接続する。そして、利 用者が、サーバ10 にアクセスするための通信アドレス (たとえば「http://www.JAJA.BB/」) を、端末1 4 のプ ラウザ28 から入力すると、その通信アドレスに基づい て、端末1 4 がサーバ10 にアクセスする。

【 0025】サーバ10と端末14との間の接続完了 後、サーバ10は、サインイン前の利用者に提供する、 上記の図2万至図4のトップページ34を端末14の表 示画面に表示させる。

【 0026】各利用者は、図2 乃至図4 に表示されたトップページ8 4 のメニュー8 6 に、自己のユーザ1 D および電子メールアドレスを、たとえばキーボードを用いて入力する。入力されたユーザ1 D および電子メールア 20 ドレスは、端末1 4 からサーバ1 0 に転送される。

【0027】サーバ10は、転送されたユーザ1Dおよび電子オールアドレスをデータペース20に絡納する。そのユーザ1Dと同一のユーザ1Dが他の利用者によってすてに登録されていた場合には、そのユーザ1Dは登録されない。この場合には、各利用者は、他のユーザ1Dを選択し、登録しなければならない。また、入力されたユーザ1Dおよび電子メールアドレスは、ブラウザ28に記憶されるようにすれば良い、サーバ10ペのアクセスのたびに、利用者がこれらの情報をいらいち入力しなくて済むからである。この場合、ブラウザ28には

ユーザ D およい電子 ルルアドレスの危能によって、 大回以降は、各利用者がユーザ D および電子メールア ドレスを入力すること無しに、サインイン後のトップペ ージ3 4 が自動的に各利用者の端末1 4 に提供されることになる。

【 0028】ユーザ | Dおよび電子メールアドレスの登

録によってサインインされると、サーバ10は、図5に 示すタイトルとメニューの一覧(ここでも、地に「メニ ュー」と略す)54をデータペース20か。即0出し、 端末14に転送する。図5は、サインイン後の各利用者 に提供される、図2のメニュー36の模式図である。す なわち、サインイン後には、その利用者の端末14の表 示が、図3に示したメニュー36か6図5に示したメニュー54に切り替わることになる。図5に示すように、 このメニュー54には、各利用者の登録されたユーザ1 Dが表示される(「○○○よん、こんにちは」)。さら に、図5に示すように、メニュー54には、図3のメニ

ユー36 に表示されたボタン40,42,44 および4 6 に加えて、ボタン「検索」56、ボタン「メール」58 、およびボタン「サインアウト」60が、追加され 【 0 0 2 9 】 ボタン「 検索」 5 6 は、各利用者がサーバ 10のデータベース20内のデータを検索する処理に移

る。

行するためのボタンである。各利用者は、ボタン「検 索」56を操作した後、データベース20内のデータを **検索するページに移動できる。たとえば各利用者は、デ** 一タベース20内の配信情報ファイルにあらかじめ格納 されている情報(広告や、サービス、商品等)を、キー ワードを指定することで、検索することが可能である。 各利用者の検索履歴は、その利用者の関連情報としてデ 10 ータベース20内の関連情報ファイルに格納される。 【 0 0 3 0 】 ボタン「 メール」 5 8 は、各利用者間でメ 一ルを送受信する処理に移行するためのボタンである。 本サービスは、本サービスの会員間で、メールの交換を する機能を備えている。各利用者は、ボタン「メール」

58を操作した後、メールの送受信を行なうページに移

【0031】ボタン「サインアウト」60は、各利用者 がサインインする以前の状態に戻す処理に移行するため のボタンである。たとえば、各利用者がこのサービスの 20 提供を受けることを停止したい場合に利用することにな る。各利用者は、ボタン「サインアウト」60を操作し た後、サインアウトを行なうページに移動し、そのペー ジから自己のユーザ I Dおよび電子メールアドレスの消 去を実行する。なお、ここでは、登録されたユーザID および電子メールアドレスを消去し、「サインイン」前 の状態に各利用者の関連情報を初期化するための処理を 「サインアウト」と呼ぶこととする。

【 0 0 3 2 】(B) マイ・クリップ

動することができる。

次に、各利用者が、図5のメニュー54の中から、ボタ 30 ン「クリップ」40を操作すると、各利用者が自己に関 連する情報を登録する処理に移行する。 つまり、各利用 者は、ボタン「クリップ」40を操作し、関連情報を登 録するマイ・クリップページに移動する。 サーバ10 は、マイ・クリップのページをデータベース20から取 り出し、端末14に転送する。これにより、端末14の 表示画面は、図1のトップページからマイ・クリップペ ージに切り替わる。

【 0 0 3 3 】マイ・クリップのページには、ボタン「個 人情報」、ボタン「カスタマイズ」、ボタン「フレン ズ」、ボタン「タレントボード」、ボタン「デザイン変 更1、ならびに、各利用者によってすでに登録済みのユ ーザI Dおよび電子メールアドレス、が表示されてい వ.

【 0034】ボタン「個人情報」を操作すると、個人情 報の入力用のダイアログ画面が表示される。各利用者 は、このダイアログ画面からたとえば住所、生年月日、 性別、趣味、職業等の自己に関する個人情報を入力す る。入力された個人情報は、端末14からサーバ10に 転送され、サーバ10内のデータベース20に登録され 50 68と性別70、さらに、その知人が本サービスの提供

た関連情報ファイルに格納される。たとえば、個人情報 として「結婚記念日」を登録してもらうことで、結婚記 念近づくと(一ヶ月前や、一週間前に)、お勧めのレス トラン・リスト等の情報を配信することができる。 【0035】ボタン「カスタマイズ」は、各利用者が、 図4 に示したカレンダーに表示される一般情報の絞り込 みを行なう処理へ移行するためのボタンである。ボタン 「カスタマイズ」の操作によって、各利用者は、絞り込 みを行なうページに移動することができる。各利用者 は、あらかじめ用意された項目の選択によって、図2の カレンダー38に表示される一般情報の傾向を自分用に 変更することができる。たとえば図6に、あらかじめ用 意される設定項目の例を示す。各利用者は、これらの項 目62の選択によって、図4のカレンダーに表示される 一般情報の絞り込みを行なうことができる。また、図7 に、あらかじめ用意される、より 詳細な設定項目の例を 示す。これらの例では、たとえば項目「映画」に対して より詳細な項目として「洋画」および「邦画」が設定さ れている。各利用者は、これらの項目64の選択によっ て、カレンダーに表示される一般情報の絞り込みを、詳 細に実行することができる。ここで、図6 および図7 に 示したこれらの項目62 および64は、各利用者の好み に合った項目が選択されるよう に構成してもちろん構わ ないが、逆に、各利用者の好みに合わない項目が選択さ れるように構成しても良い。 このように構成すること で、各利用者に自己の興味を間接的に開示させることが できる。このため、結果として、本サービスの提供者 は、より多くの関連情報を各利用者から取得することが 可能となる。また、各項目に挙げられる商品やサービス 等のそれぞれに、見えない属性をあらかじめ付けておけ ば、選択・非選択された項目の解析によって、各利用者 の特性をある程度知ることが可能となる。そして、この 利用者特性を参照することで、より適切な情報配信が可

能となる。 【 0036】ボタン「フレンズ」は、図2のカレンダー 38による表示によってリマインド(思い出し機能)さ れる、知人の誕生日や、記念日、備忘録等を設定するた めの処理へ移行するためのボタンである。たとえば、大 切な知人の誕生日を登録してもらうことで、その誕生日 が近づくと、お勧めのプレゼント・リストを提供するこ とができる。そして、各利用者が、そのリストの中から プレセントを選択することで、誕生日当日にメッセージ 付きのプレゼントをその知人に配送するサービスを提供 することが可能となる。

【0037】このボタン「フレンズ」の操作によって、 端末14の表示画面は、たとえば図8に示すようなフレ ンズ登録画面に切り替わる。各利用者は、図8のフレン ズ登録画面66上で、各利用者の知人に関する情報を登 録する。具体的には、まず、設定されるの知人の呼び名

9 を受けている者であれば、そのユーザI D(ニックネー ム「e Wネーム」) を登録する。次に、リマインド 日7 4、種別76、メモ78、いつ?80、表示82、およ びメール84を登録する。ここで、リマインド日74の 日付の指定は、年、月、日のいずれかが欠けていても柔 軟に処理される。種別76には、何のリマインドである かが登録され、その例としてはたとえば、誕生日や、記 念日、予定等である。いつ?80は、当日の何日前にリ マインド するかが登録される。表示82には、図2のカ レンダー38に実際に表示するか否かが設定される。メ 10 ール8 4 は、リマインドメールをするか否かが設定され る。これらの設定は、呼び名68に設定される各呼び名 それぞれに対して複数の設定が可能である。また、図8 では、各呼び名の単位(複数行の場合あり)の最終行が いつも空の行となっており、この行に新しい登録内容を

【0038】ボタン「タレント」は、各利用者が自分の 才能について要様するための処理へ移行するためのボタ ンである。このボタン「タレント」の操作によって、端 末14の表示側面が、各利用者が自分の才能について登 20 録するページに切り替わる。ここで登録されたタレント 情報は公開されるが、各利用者の個人情報については非 公開である。したがって、各利用者のブライバシーは保 持されることになる。

追加可能である。

【0039】ボタン「デザイン変更」は、図2のトップ ページ34の表示レイアウトや色等を自分好みに合わせ て変更するための処理・移行するためのボタンである。 ボタン「デザイン変更」の操作によって、各利用者は、 トップページ34の表示レイアウトや色等をカスタマイ ズするページに移動できる。

【 0040】 本発明の実施の形態では、上述したマイ・ クリップ以外に、たとえば、本サービスによって各利用 者に提供されるWebサイト内での、各利用者の行動が、 ターンの履歴をたどることで、各利用者の制備情報を取 得することが可能である。たとえば、利用者が長く滞在 したサイトの内容がその利用者の好みにあったものであ ると判断し、その内容をその利用者の関連情報として登 録する。

【0041】さらに、各利用者から本サービスに対して 出された投稿の内容を解析することで、その利用者の関 40 連情報を取得することもできる。

【0042】(C)情報配信

各利用者のマイ・クリップによって、情報配信サービス 提供者のサーバ10のデータベース20内の限速情報フ マイルには、各利用者の多くの関連情報が次第に書積さ れていくことになる。サーバ10は、関連情報プァイル に蓄積された関連情報を、状況に合わせて即座に引き出 すことが可能となるように、関連情報ファイルを構築す る。モレて、サーバ10は、各利用者のマイ・クリップ によって登録された関連情報に基づいて、各利用者に合 50 った広告や、サービス、商品等の情報を、図2のカレン ダー38 に適宜埋め込みことで提供する。もちろん、各 利用者に配信されるカレンダー38は、いわゆるカレン ダーの形式を必ず採る必要はなく、スケジューラ(スケ ジュール表)の形式であっても構わない。

10

【0043】図9に、上記のようなマイ・クリップによ って各利用者に合った情報が提示されたカレンダーを示 す。 29 のカレンダー86 には、暦情報等88、自分の 予定90、フレンズ情報および一般情報92、が表示さ れる。暦情報等88としては、天気予報、気温、占い (占星術、易経、風水) 、大安仏滅、花言葉、今日のひ とこと、がある。自分の予定90は、時間別で記録でき る自分の予定、フレンズ情報および一般情報92のうち のフレンズ情報は、クリップされた知人の誕生日(年齢 も表示)、記念日、備忘録等である。また、一般情報 は、映画の封切り情報、雑誌販売日、チケット情報、テ レビ情報、企業からのPR広告等である。これら一般情 報は、より詳しい情報へリンクされている。たとえば、 PR 広告は、広告ページへ、また情報提供者のホームペ ージへリンクされている。そして、これら一般情報は、 上記のカスタマイズによって選択された項目に基づいて 絞り 込みが行われる。

【 0 0 4 4 】 図9 のカレンダー8 6 の右下部には、3 つ のボタン94,96,98が表示され、右上部には、ボ タン100が表示されている。ボタン「新規予定」94 は、各利用者が、新しい自分の予定を追加する処理に移 行するためのボタンである。各利用者は、ボタン「新規 予定」94を操作した後、新規の予定を登録する。ボタ ン「週の切り替え(6/1~6/8)」96は、各利用 30 者が、カレンダー86の表示を1週間ごとに切り替える 処理に移行するためのボタンである。各利用者は、ボタ ン「 週の切り 替え」96 の操作によって、カレンダー8 6 の表示を切り替えることができる。ボタン「月間」9 8 は、各利用者が、カレンダー8 6 に表示される期間の 単位を変更する処理に移行するためのボタンである。各 利用者は、ボタン「月間」98の操作によって、カレン ダー86に表示される期間を、一ヶ月単位や二ヶ月単 位、三ヶ月単位等に、切り替えることができる。もちろ ん、一日単位、一週間単位であっても良い。ボタン「 削 除」100は、各利用者が、カレンダー86に表示され た情報を項目ごとに削除する処理に移行するためのボタ ンである。各利用者は、ボタン「削除」100を操作し た後、不要な情報を一項目ごとに削除する。なお、各利 用者の削除履歴は、その利用者の関連情報としてデータ ベース20内の関連情報ファイルに格納される。 【0045】各利用者の関連情報とあらかじめ格納され

た配信情報との対応が付け、図1のサーバ10内の大容量記憶装置内に格納された処理プログラム22をCPUが実行することで行われる。また、各利用者の関連情報と に基づいて、人手による、上角の設定できないないます。 けを行なうことをもちろん可能である。

【0046】このように、本発明の実施の形態によれ ば、各利用者がマイ・クリップによって登録した関連情 釼に基づいて、各利用者に適した情報を提供できる。ま た、カレンダー内に埋め込んで情報を提示することで、 各利用者によりタイムリーに情報を提供することが可能 となる。

【0047】また、各利用者の好みから、さらに他の好 みを類推して、それを提案することで、より好みに沿っ た情報を提供するサービスを実現できる。たとえば、甲 10 さんの好みが、こさんの好みと非常に似ている場合に、 乙さんの好みから甲さんの好みを類推して、それを甲さ んに提案するサービスである。

【0048】もちろん、各利用者から得られた関連情報 には直接基づかない、商品や、サービス、広告等の情報 を配信することも可能である。たとえば、「料理」には 興味はないが、「イタリア」には興味がある利用者に

は、「パスタ」に関する情報を配信しても良い。

[0049]

【 発明の効果】本発明によれば、通信ネットワークを通 20 して、各利用者に合った情報を、各利用者ごとに配信す ることができる情報配信システムを実現できる。

【0050】本発明によれば、自己に関わる情報を提示 しやすい環境を利用者に提供することにより、各利用者 の関連情報をより 多く 収集し、より 各利用者に合った情 報を配信することができる情報配信システムを実現でき る。

「図面の簡単な説明】

【 図1 】本発明の実施の形態に係る情報配信システムの 権成を示すプロック図である。

【 図2 】 本発明の実施の形態に係るサーバから端末に提 供されるトップページの内容を模式的に示す説明図であ る。

12 【 図3 】 サインイン前のタイト ルとメニューの一覧の内 容を模式的に示す説明図である。

【 図4 】 サインイン前のカレンダーの内容を模式的に示 す説用図である。

【 図5 】サインイン後のタイト ルとメニューの一覧の内 容を模式的に示す説明図である。

【 図6 】カレンダーに表示される一般情報の絞り込みに 用いられる項目の内容を示す説明図である。

【 図7 】カレンダーに表示される一般情報の絞り込みに 用いられるより詳細な項目の内容を示す説明図である。

【 図8 】フレンズ登録画面の内容を示す説明図である。 【 図9 】マイ・クリップによってパーソナライズされた カレンダーの内容を示す説明図である。

【 符号の説明】

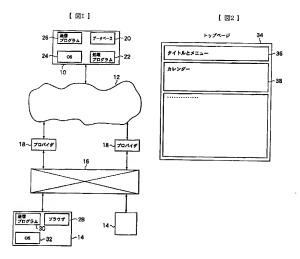
- 10 情報配信サービス提供者のサーバ
- 12 インターネット
- 14 情報配信サービス利用者の端末
- 16 公衆回線
- 18 プロバイダ
- 20 データベース
- 2.2 処理プログラム
- 24.32 オペレーティングシステム(OS)
- 26、30 通信プログラム
- 28 ブラウザ
- 34 トップページ
- 36 サインイン前のタイトルとメニューの一覧
- 38 カレンダー
- 5.4 サインイン後のタイトルとメニューの一覧
- 66 フレンズ登録画面
- 86 パーソナライズされたカレンダー

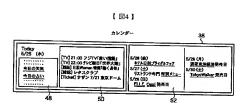
[図3]



【図5】









[図8]



[🖾 9]

